

基山町議会だより

2026年
May

5

Vol.97

基
肄
城
き
い
じ
ょう

特集

新年度予算



基山中学校3年生

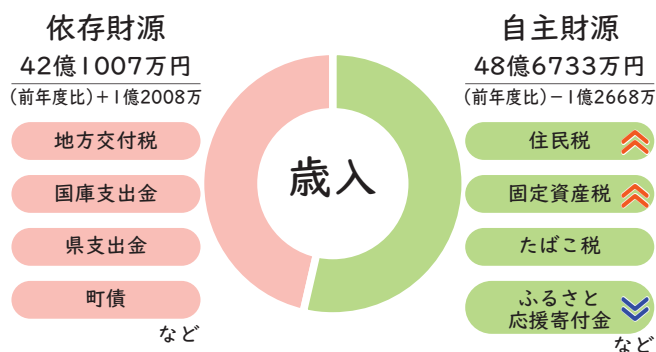
よし だ り ほ

吉田 莉穂 さんの作品

宝塚が大好きなので、星組の新トップコンビを描きました。
工夫したところは、肌にピンクをのせて血色をよくしたところです。

令和8年度当初予算「90億7千万」で発進

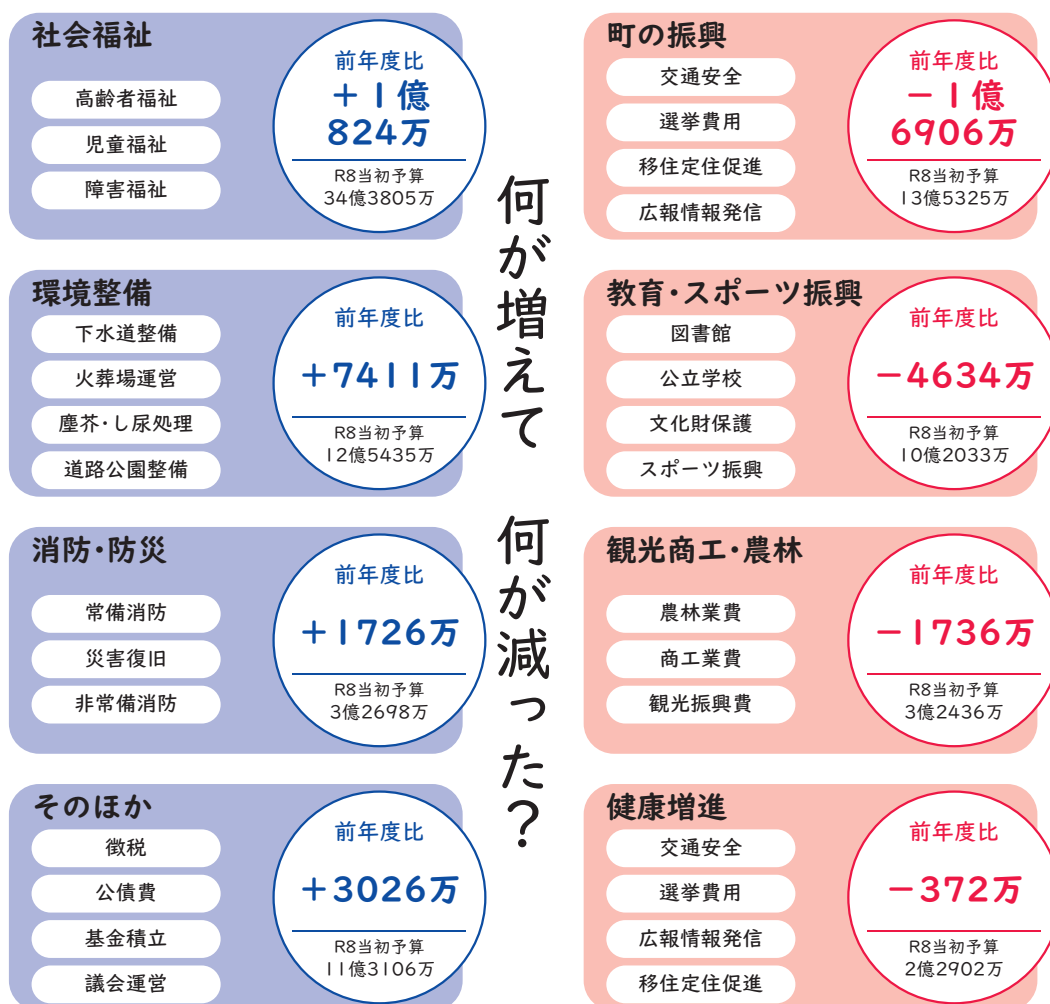
歳入



3月議会では、条例案や令和7年度の補正予算に加え、令和8年度の当初予算を審議しました。

一般会計は、令和7年度当初予算に比べ600万円少なくなりました。背景として、住民税・固定資産税が増収する一方で、ふるさと応援寄付金の大幅な減収見込みがあります。

歳出



特別会計	令和8年度予算	令和7年度差額
国民健康保険※1	21億248万円	5284万円減額
後期高齢者医療※2	4億7584万円	1億1845万円増額
下水道事業※3	11億7421万円	11億8022万円減額

- ※1. 高齢化にともない後期高齢者医療に移行
- ※2. 保険利率法令改正にともなう徴収額の増、および被保険者数増
- ※3. 基山汚水ポンプ場完成にともなう工事費減

未来への投資に期待しつつ、次世代に負担を残さぬよう大事なことから進めて欲しい。

水田 志保



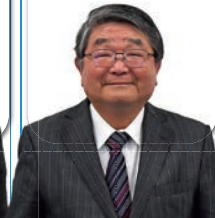
物価高騰対策や福祉などの補助金は、町民のみなさんに分かりやすく伝えてほしい。

松石 健児



一般会計予算90億7740万円。暮らしを支えるものになるのか。考え悩んだ議会でした。

松石 信男



町民福祉を重視しつつ、ふるさと納税による歳入確保と事業効率化の必要性を感じました。

大久保 由美子



町民の安心・安全の源となる防災・減災対策事業や防犯への取り組みに注視していきたい。

栗野 久明



混乱の時代、子育て・教育の充実と町民の日常生活の安定、安心安全の堅持は不可欠です。執行部には確かな財源裏付けと着実な実行を求め予算を可決しました。基山の未来を守ります。

末次 明 議長



町民目線が欠けた事業推進と財政の透明性に課題が残る当初予算でした。

中村 絵理



10月実施予定の「デマンドタクシー」と大幅減の「ふるさと納税」を注視していきます。

中牟田 文明



6本の柱立ての中、私の関心は教育・子育てです。中学校の給食無償化ならずが残念。

大山 勝代



一般会計予算案に反対
町民への説明不足と声を聴け

重松 一徳



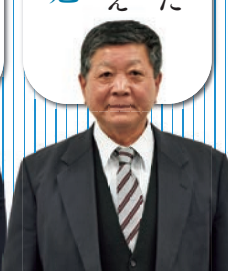
町の経済発展・財源確保の為に産業振興策を強化し町の活性化の推進強化を

佐々木 教雄



今回、予算特別委員会委員長を務めさせていただきました。皆さんのご協力で無事大役を終えることが出来ました。

天本 勉



ふるさと納税減収への対策が急務。政策的経費の精査を行い計画的な財政運営を求める。

工藤 絵美子



公共交通再編案 暮らしの足は守られるか

1056万円

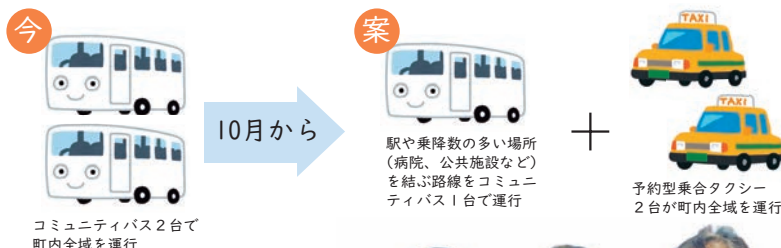


町民 Voice

コミバスは時刻表に合わせて病院の予約ができるので便利です。
コミバス2号車を存続させてほしいです。(白水・吉川・市村さん)

ルート見直しと予約型乗合タクシー活用の見直し案です。
利便性向上が期待される一方、現在コミバスを利用されている方への影響も懸念されています。町民の意見を踏まえ検討が進められています。

町民の声を反映した制度設計が求められます。



農地等の小規模災害にも補助

町の独自制度により、40万円未満の災害復旧工事も補助対象となりました。

■対象 13万円以上40万円未満の工事

■補助率 農地：1/2以内
農業用施設：6.5/10以内

■補助額 6万5千円～20万円

小規模災害の
復旧にも活用ください

町民 Voice

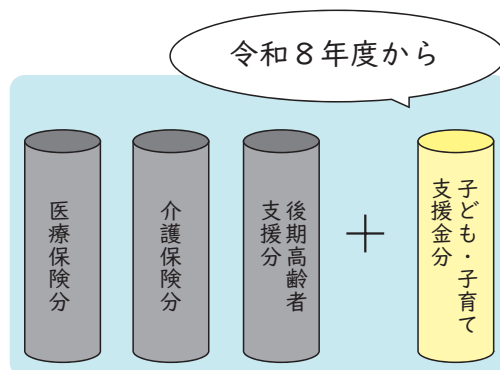
小さな被害でも補助が
できるようになり、心強
いです。
今まで補助の対象にな
らない事が多かったの
で、良いことだと思います。
(Kさん)



国民健康保険条例の一部改正

法令により、4月から国民健康保険を含むすべての被保険者に「子ども・子育て支援金」の項目が加えられることとなりました。

基山町では、国民健康保険医療分の税率を下げることにより、令和8年度は現行と同様の徴収額となります。



国民健康保険料の内訳

ふるさと応援寄附金 財源確保は大丈夫？

歳入見込 **5億円** ≪ 前年度比1.5億減

歳出予算 **2億222万円**

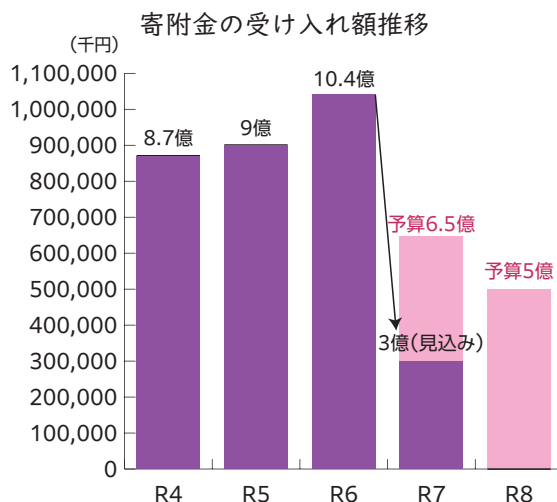
→右表の9事業に充当

2億5,500万円

→令和8年度ふるさと納税基金
寄附基金積立金

Q 令和7年度実績見込み額は約3億円であり、予算額に達していない。不足額をどのように補うのか。

A 令和7年度の落ち込みの要因はつかめている。返礼品価格の見直しを含め、品目の好調品目拡大等に努めたい。



落ち込みの要因

- ・総務省の経費率（50％）の基準が厳格化
- ・商品の配送経費の増加
- ・主力商品の減少、商品の品目拡大不足

公園をリニューアル

1億3321万円

改築&メンテナンスでもっと楽しく安全に

総合公園の北側遊具を新しく、その他の公園も遊具、フェンス、外灯、^{あずまや}四阿を必要に応じて改築します。



遊具が新しくなります！

町民 Voice

以前遊具が壊れていたことがあったので改築は歓迎です。うんていの高さが微妙で危険です。また、箇所によっては耐久性や安全性に不安があるので改善をお願いします。楽しみです！

(田中貴大さん・^{ひろと}大翔くん(4歳))



卓球実業団チーム立ち上げを支援

220万円

卓球選手を雇用する県内企業で一般社団法人を立ち上げ、実業団卓球リーグに加盟するための費用を補助します。

5歳児健診が始まります(年中児対象)

127万円

従来、3歳児健診以降小学校入学までは健診の機会がありませんでした。

5歳児になる年齢(年中児)は言語理解や社会性が高まり、発達障害が認知される時期です。健診では子どもの発達の課題や特性を把握し、適切な支援に繋がります。また多職種の視点から生活習慣の見直し等アドバイスを行い、親子ともに余裕を持って就学準備ができるよう支援を行います。

町民 Voice

発達面だけでなく、子どもを総合的に見て頂けるのは小学校入学前に少しでも不安が減っていいと思う。
(原田さん)

こども誰でも通園制度スタート

150万円

保護者が働いているかどうかに関わらず、認定を受けた保育園等に子どもを預けられる制度です。子育ての負担軽減や孤立化を防ぐとともに、子どもの成長を社会で見守り支援します。

対象：生後6か月から3歳未満の未就園児

利用時間：10時間／月まで

利用料金：300円／時間

こども誰でも
通園制度

小松公衆便所に 目隠し壁を設置

60万円

外から丸見えだったトイレに目隠しの壁が設置されます。

応急的な目隠しではなく早急に改修をするよう要望しています。



増える観光客に目隠しで対応？

町民 Voice

建物自体の老朽化が激しいので、目隠しではなく建て直しが必要では？
(飛松さん)



登下校を見守る 安心・安全なまちづくり

432万円

通学路への防犯カメラの追加設置と交通施設の整備により、登下校を見守ります。

看板による犯罪抑止も行い、子育て世代をはじめ町民全員が安心して暮らせる安全なまちづくりを進めます。



24時間
見守り中

第1回定例会

私の判断（議案の採決）

（ ○ 賛成 × 反対 ）
※議長は採決に加わりません

		工藤 絵美子	水田 志保	中牟田 文明	佐々木 教雄	中村 絵理	天本 勉	松石 健児	大久保 由美子	桑野 久明	重松 一徳	大山 勝代	松石 信男	会議の結果
令和7年度 補正予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別会計	国民健康保険・後期高齢者												
		下水道事業												
条例改正	乳幼児通園支援事業の運営基準を定める条例（他6件）													可決
条例改正	基山町国民健康保険条例の一部改正													可決
認定	町道の路線認定について													認定
協議	小郡市の公の施設を基山町住民の利用に関する協議													可決
承認	専決処分の承認（一般会計補正予算）													承認
諮問	人権擁護委員の推薦													意見なし
令和8年度 当初予算	一般会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	可決
	特別会計	国民健康保険・後期高齢者												
		下水道事業												可決

1月臨時会

令和7年度 補正予算	一般会計		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別会計	国民健康保険・後期高齢者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		下水道事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正	基山町職員の給与に関する条例の一部改正（他4件）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

補正額
1億
5700万円

1月臨時議会の内容（1月20日）

物価高騰対策として、町民1人当たり5千円の給付、非課税世帯に1世帯当たり3万円の給付、児童手当の受給対象である18歳以下の子ども一人当たり2万円の給付を行うことが決まりました。

また、町内商業店舗で利用できるプレミアム商品券の販売も決定しました。

議長交際費執行状況表（令和8年1月～3月）

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方および行事名等	
接遇	12,960	広報広聴常任委員会視察研修	2件
		議会運営委員会視察研修	2件
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
1	12,960	7	79,938



第三者機関の相談窓口は必要！

提案 一刻も早いハラスメント防止条例の制定を強く要望します。

今後これらの課題に対応する規程の見直し等を考えます。

Q 現状と課題を把握するために職員に対して無記名のアンケート

A 相談がないからハラスメントが起こっていない、とまでは言えないと思います。

Q 直近3年間の相談が0件であることをどう受け止めますか。

A 4件です。

Q 過去10年間のハラスメントに関する相談数は何件ですか。

を実施してはどうですか。

A 検討したいと思います。

Q 基山町職員の職場におけるハラスメントの防止に関する規程の課題は何ですか。

A ハラスメントの行為者に町長、副町長、教育長を明記していないこと、外部の相談窓口を明記していないこと、苦情処理委員会に外部の有識者を任命する規定がないこと、カスハラには対応していないこと等です。

Q ハラスメント防止条例の制定を
A 規程の見直しを進める



工藤 絵美子 議員



中央公園はみんなの公園

Q 中央公園の建ぺい率を10%から11%にして、都市公園法の2%と合算して13%にするのは問題ないですか。

中央公園内のガイダンスセンター建設に向けて、建ぺい率の見直しがされました。後世の人たちが必要な建物が建てられなくなる可能性もあると質しました。

Q 中央公園、後世も使えるように
A その時は条例改正をすればいい



重松 一 徳 議員

A 国の都市公園運用指針でも明記され、認められています。

Q しかし、公園機能の確保・過度な建設の防止が謳われています。中央公園内には図書館があり、これ以上新たな建物を建てれば、後世の人が多機能トイレや防災備蓄倉庫を建てたくても建てられなくなるのではないですか。

A 町民のニーズや社会的な方向性が必要があれば、その時には条例を改正すれば建てられます。

提案 都市公園の設置目的は公共の福祉の増進となっています。中央公園は町民みんなの公園です。まだ多くの町民がガイダンスセンター建設を知らないと思います。一度、立ち止まって再考を提案します。



Q

A 国庫補助対象外の農地災害の支援を
令和8年度災害から支援していく



あま もと
天本 勉
議員

Q 国の国庫補助対象とならない40万円未満の農地等小規模災害復旧に対し、佐賀県内や近隣市町で復旧支援している自治体の状況はどうですか。

A 佐賀県内では、11市町がそれぞれの方法により復旧支援を実施しています。また、近隣市町の久留米市や筑紫野市でも支援しています。

Q 農地等小規模災害復旧支援要綱(仮称)を制定し、小規模災害に対する復旧支援はできませんか。

A 農業の担い手不足や高齢化が進む中、将来にわたって農業を継続していくためには、国の補助対象とならない小規模災害に対しての復旧支援は必要と考えております。

Q 補助対象・補助率・補助金額



農地石垣崩落災害の災害復旧工事

はどのように考えていますか。

A 補助対象…一箇所の工事費が13万円以上40万円未満の農地及び農業用施設 補助率…農地50%以内、農業用施設…65%以内 補助金額…上限額20万円 下限額6万5千円と考えています。



Q

A 河川の特定外来生物防除対策は
地元の協力を含め防除を県に要望



なかむた ふみあき
中牟田 文
議員

実松川の向井平原付近で部分発生した特定外来生物「ブラジルチドメグサ」が拡大し、実松川の水面を覆いつくす状態です。現状・対策について質問します。

Q 特定外来生物「ブラジルチドメグサ」の現状はどうですか。

A 令和4年に実松川で部分発生を確認した「ブラジルチドメグサ」は、実松川塚原橋付近から秋光川まで、秋光川では長谷川橋から日渡橋下流に点在しています。



特定外来生物ブラジルチドメグサ
第9区公民館横の実松川

Q 「ブラジルチドメグサ」の生態系等への影響はありますか。

A 繁殖力が強く他の水生植物を衰退させます。治水・利水では、水門等の通水障害となり、腐敗すると水質汚染を起こします。

Q 対策・対応はどうしますか。

A 河川を管理する県に対応を依頼しています。浚渫が効果的ですが、費用の関係もあります。地元と連携した対応が可能かも含め協議を進めていきたいと考えています。

農地の適正な維持管理について

令和8年度より、小規模災害に対する補助制度を実施します。



Q 手話言語条例の制定の考えは

A 前向きに制定を検討します



おおくば ゆみこ
大久保 由美子 議員

手話の普及推進と手話言語条例の制定を

Q 昨年4月に中等度難聴者に対する難聴者補聴器購入費助成事業が開始されました。令和8年2月末の申請数と助成額を伺います。

A 申請数は64件、助成額は37万2,400円です。

Q 当初予算の100万円を大きく上回った要因は何ですか。

A 各地域で聞こえの大切さを啓

発した事や、購入を躊躇した方が助成事業の開始により、後押しされるなどして申請数及び助成額が増加しました。

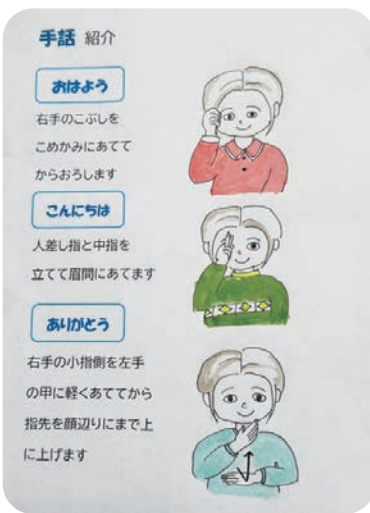
Q 難聴や聴覚障害は、共に発話によるコミュニケーションに支障をきたします。役場内での手話対応を伺います。

A 簡単な手話は理解でき、筆談等で対応しています。月2回役場で手話通訳相談を設けています。

みんなで手話を

Q 佐賀県と10市1町で手話言語条例の制定をしています。手話は言語であり、手話の普及推進のため町も条例の制定ができませんか。

A 制定には、責務や役割を明確にし、推進できるように検討します。



Q 総合的な学習の時間増は可能か

A 教科横断的に行えば可能です



ささき のりお
佐々木 教雄 議員

特色ある教育について

Q AIを活用した英会話授業は有効ですが導入計画を尋ねます。

A 効果的だと感じています。経費的側面も考えて様々な方法に前向きに取り組みたいと思います。

Q ジェンダー平等・LGBTQの人権授業でお互いの尊重の重要

A 当事者の立場に立つことは非常に大事だと思います。相談に対しカウンセラーを配置しています。今後必要と思われる整備を行っていきます。

基山町ふるさと名物市場について

Q ふるさと名物市場の売上拡大策の課題は明確ですが、目標達成出来ない要因をお尋ねします。

A 場所的に売場面積が限られている事、商品単価の低さが要因と考えています。

提案 店舗運営の責任者不在が最大の要因であり、店長配置が必須であることを提案しました。



タブレット端末を利用した授業

Q 基山町明運動の成果と評価は。



Q 令和7年度の基山町明運動は何点
A 75点で合格点、残りも継続



みずた しずこ
水田志保 議員

A 『防犯灯や街路灯等の照明設置で町を明るく』については、防犯街灯の新規設置・修繕による暗がりの場所の減少で、防犯効果の増大を図ることができました。
『横断歩道を含む道路等白線の更新で町を明るく』については、白線、路面標示、カラー塗装の新規設置・修繕により円滑かつ安全な通行を確保し、交通事故防止を図ることができたと思います。

基山町消防団の再編計画について

Q この1年間の協議の経緯は。

A 第5部と第9部の団員との合同会議で両部とも合併はやむを得ないとの認識を示されました。その後、関係区長、第5部、第9部の幹部団員と会議を開催、意思確



消えかかった横断歩道

認を行い令和9年度の合併を目指しています。

Q 合併に向けた今後の課題は。

A 第5部と第9部の合併に関しては、令和8年度活動を共にして課題の抽出と検討を行います。他部の合併についても、当該部・区長と協議を行い進めていきます。

Q なぜ中央公園が建設地？
A 調査を基に町が決定しました



なかむら えり
中村絵理 議員

A 調査を進める中で必要に応じて項目を見直し、業者と協議しながら評価表を作成しています。

Q 中央公園を建設地とすることへの、町民への理解は求めましたか。

A これまで議会で説明しており、今後も町民へ説明していきます。

Q 建設地の変更について、ほかの候補地との比較検討は十分に行われたのですか。

A 調査会社による評価を基に町で協議し、総合的に判断しました。

Q 中央公園以外の候補地は検討しましたか。

A 調査会社による評価結果などを基に検討しました。



ガイダンスセンター建設地となった中央公園

Q 建設地の評価表は誰が作成し、評価基準や点数はどのように決めたのですか。

A 調査会社の案を基に協議し修正して、町が決めました。

Q 評価項目や基準は調査の途中で変更されたのですか。またその理由は何ですか。



Q

一時保育室の避難通路の確保を
懸念事項だと考えています



まつ
石 健
児 議員

基山保育園の安全面の強化を

Q 毎月実施している避難訓練

は、出火場所を変えて行っている
とのことですが、時間帯を変更し
て実施していますか。また、一時
保育室は、給食調理室等で火災が
発生した場合の避難経路が確保さ
れていません。対策が必要ではな
いですか。

A 時間帯を変更しての実施は

行っていないので今後考慮し
ます。非常口等の避難通路の確保
は懸念事項だと考えています。

Q 施設への不審者の侵入に対し

て、門扉も無く、玄関・通用口は
オートロック機能もありません。
セキュリティ対策が不十分では
ないですか。

A 他の施設の状況を参考にして

検討します。



門扉（左）・非常口（右）が無く
セキュリティ上に問題が

Q

滑り台やジャングルジムなど
の園庭遊具が無く、総合公園を活
用していますが、日常的な運動量
に差が出ます。感覚統合の観点か
らも設置が必要ではないですか。

A

感覚統合等に影響があるか調
査して判断したいと思っています。



Q

町内の保育環境に課題はあるか
保育ニーズの高まりを想定し対処



くわ
の
野 久
明 議員

Q

町内の保育施設定員数は。

A

町内8事業所で673人の定
員数で、657人が入所していま
す。

Q

保護者のニーズはどのように
捉えていますか。

A

0歳、1歳から入所を希望さ
れる保護者が増えていると感じて
います。

Q

4月から実施される「こども
誰でも通園制度」についてはどの
ように予定していますか。

A

生後6か月から満3歳未満の
こどものうち、未就園児を対象と
して、一人につき一か月当たり10
時間まで利用できることといたし
ます。



子どもを産み育てる町の象徴
基山っ子みらい館

基山保育園の運営について

Q

基山保育園では、看護師を募
集していますが状況は。

A

残念ながら、確保できていな
い状況です。保育園の看護師配置
は必須ではありませんが、園児が
より安全で健康に過ごすために看
護師等の対応が必要と考えますの
で、確保できるよう努めてまいり
ます。



デマンド実証実験の結果報告会

Q デマンドの実証実験の結果はどういうものですか。

A コミバスを1台減らして、デマンド2台で運行したいと考えています。

Q 令和8年10月から路線バスの見直しがあります。現行のコミュニティバス2台運行とデマンド(乗り合い予約型)タクシートの導入はどう変わるのでしょうか。



Q コミバス2号車の存続を望む

A パブコメ・説明会でご理解を



おのやまかつ
大山勝代 議員

A パブコメや地域の説明会で理解していただきたいと思います。

Q 2号車利用者は運賃も高くなって困ります。存続できませんか。

A それでは町の財政負担が増えますので、抑える形でコミバスを1台減らします。

Q 現行のコミバス2台とデマンド2台で運行できませんか。

A コミバスの利用者は毎年増加しています。今後運転免許証返納者が増えること・コミバスでは自宅から停留所が遠くて利用できないこと・定路を回るため時間がかかることなど、町民の多様なニーズに対応できないためデマンド2台を導入します。



こども誰でも通園制度を実施する基山保育園

A 一か月10時間で開始し状況を見ていきます。10時間を超える希望の場合には、一時預かり事業やファミリーサポート事業の利用もすすめます。

Q 今年4月から、生後6か月から満3歳未満児は、保護者の就労に関係なく保育園を利用できるようになりました。利用は一か月10時間までとなっていますが、拡充も検討すべきではないでしょうか。



Q こども誰でも通園制度の拡充を

A 開始後の状況を注視します



まついしのぶ
松石信男 議員

A 町や施設が代理で行います。

Q 利用は保護者が直接ネットで申し込むが、手続きできない保護者には町が「代理予約」すべきではないですか。

A 状況によっては受け入れできない場合もあるが、医療的ケア児の場合は、県から看護師の派遣もあります。

Q 障害や医療的ケアの有無、国籍に関わらず利用できる以上、看護師の配置も必要ではないですか。

A 利用料は300円だが、生活保護世帯は無料に、市町村民税所得割額が一定未満の世帯は100円にします。

Q 利用料は月3000円(1時間300円)だが、低所得者世帯には軽減が必要ではないでしょうか。



第13回 町議会と 語ろう会

2月1日（日）午後から開催した「第13回町議会と語ろう会」には、多くの方にご参加いただきました。

例年は、町の課題分野ごとにグループ討議をする形をとっていましたが、今回は「**議員定数と議員報酬の見直し**」について、議会改革特別委員会で検討している内容をご説明し、意見交換を行いました。

定数・報酬なぜ見直し？

今回の見直しの背景には、**この30年間、ほぼ報酬改定がなかったこと**や、翌年の選挙において、議員のなり手不足問題に一石を投じる目的があります。

見直し案

議員定数 13名（増減なし）

議員報酬 月額256,800円 → 289,000円

32,000円増

※役職の場合加算あり
※政務活動費なし

- ①議員全員が半年間活動記録をつけ、議員の平均活動量を計算。
- ②議員と同じく選挙により選ばれている町長の活動量と比較し、比率を出す。
- ③その比率を町長の報酬に掛ける。
- ④算出された金額と、現在の報酬額の差を月額に割り返す。

結果 32,600円

もっと目に見える活動を

意見交換の中では、「報酬増でなり手不足が解消するのかわ？」、「政務活動費も検討すべき」、「議員定数を削減して報酬に充ててはどうか」、などのご意見や、「議員の普段の活動が見えてこない」というご指摘も頂戴しました。
今回いただいたご意見を生かし最終案を作成してまいります。



委員会レポート

総務文教常任委員会

町の情報発信について

町の広報誌である「広報きやま」の発刊状況について、説明を受けました。

令和5年5月号より発行の頻度を「月2回」から「月1回」に減らすことで効率化を図りましたが、各課・関係団体からの記事記載の要望は従来通りあり、1号当たりのページ数が増加傾向で経費削減に結びついていません。今後、記事の精査削減を検討し、フルカラー化に関しても経費面の課題を整理し取り組んでいきますとのことでした。

当委員会としては、合理的な経費運用の観点からも紙媒体、デジタル媒体の相互活用をさらに推進し、効果的な運用を提案しました。

また、LINE等の活用が増加しており、各種申請・予約等の

町民の更なる利便性向上の取組強化を提案しました。



利用者急増中

厚生産業常任委員会

基山っ子みらい館について

基山っ子みらい館は、子育て世代が気軽に交流できる「子育て交流広場」と「公立保育所」が併設された子育て支援拠点施設として運営されています。

今回の調査で、職員体制や運営に当たった課題について協議し、近年の熱中症対策やけがの処置等で看護師の配置を希望しているとの説明を受け、保育士の処遇改善等を含め職員体制の充実に努めていくように提案しました。

また、建物が鉄骨造り平屋建築で外壁や内部等に木材を多く使用している、木のぬくもりを感じる反面、耐久性に課題があり、点検を密に行い適切な管理を行うよう提案しました。



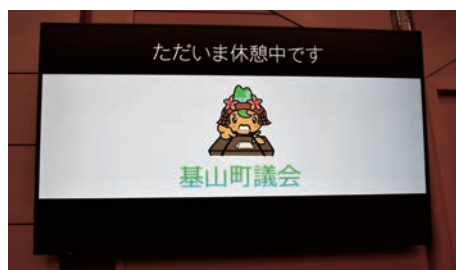
運営状況の現地説明

議会DX!

リアルタイム字幕&大型モニター 6月議会からはライブ中継も

議場の音響や映像機器が更新され、より鮮明な音声や画像を提供できるようになりました。議場内には大型モニターが3台新設され、傍聴者席のモニターには発言が字幕表示されます。また、6月議会からはライブ配信も始めます。

NEW! 資料なども見やすい
大型モニター



NEW! AIにより発言が
すぐに字幕表示



※AI認識のため誤表示もあります

6月議会から
ライブ中継開始

Coming soon...



↓スマートフォン向け配信ページ



6月議会のご案内

※日程は変更になる場合があります。
※常任委員会は、議場ではなく委員会室で行います。

日	月	火	水	木	金	土
6月は土日開催！ ぜひお越しください	1	2	3	4	5 会期決定 提案理由 等	6 一般質問
7 一般質問	8 議案審議 委員会付託	9 厚生産業 常任委員会	10 総務文教 常任委員会	11 委員会調整日	12 委員長報告 討論・採決	

編集後記

令和8年度予算が可決され、いよいよ新年度がスタートしました。住みやすい街になるよう予算が執行されるよう私たち議会も頑張ります。

一方、世界を見ると戦争・紛争・分断…朝ドラの主題歌の一節に「日に日に世界が悪くなる…気のせいか…そうじゃない」とあります。このままで良いわけがない。ジョン・レノンは「平和を我等に」と歌いました。私たち一人一人が、何ができるかを考える時がきたと感じています。

(佐々木教雄)

議会だより96号における 記事の誤りとお詫び

議会だより96号の「令和7年12月議会一般質問」において、「広報きやま」の配布回数について記載内容に誤りがありました。

下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

該当箇所 P14 上段右から二つ目の「A」
(誤)配布回数を2か月に1度に変更するなど
(正)配布回数を月2回から1回に変更するなど

広報広聴常任委員会

委員長 水田 志保
委員 柴野 久明

副委員長 佐々木教雄
委員 中村 絵理

委員 重松 一徳
委員 工藤絵美子